

まちや ちり フォーラム in 高瀬川 桜まつり



四条通の歩道拡幅など、京都の都心部の交通環境は大きく変わろうとしています。クルマ中心のまちづくりから、歩いて楽しい街へ、快適に暮らせる、エコで持続可能な街への転換が求められています。そこで、都市で便利な乗り物として見直されている自転車のブームも定着して久しい現在、それでもまだまだ多くの問題を抱えています。

このフォーラムでは、自転車を安全に活用できる都市を目指して、乗る市民のルール・マナーの遵守と、そのための環境整備を現在の日常生活と未来のまちづくりの両面から、地域のみなさんと共に考えます。ぜひご参加ください。

4月5日(日) 12時～14時30分まで

参加費無料！

元・立誠小学校(木屋町蛸薬師) 講堂にて

12時～12時45分まで

自転車の交通マナーを知ろう！

第一部



簡単なクイズで自転車の交通マナーや知識を勉強し、普段の疑問を解決するワークショップ。

自転車に乗る人だけでなく、歩行者や自動車を運転する立場になったとき、それぞれがどのように感じるかなど、様々な視点からも意見を出し、いかに安心・安全に道路を通行できるかを検討する。

ゲスト：京都市建設局自転車政策推進室 総合計画推進課 朝山 課長

京都府中京警察署交通課 山口 交通総務係長

司会：下村 委津子さん (eco パーソナリティ)

13時～14時30分まで

「ママチャリで走って暮らせるまちづくり」

第二部



都心部で自転車を利用するママ&パパさんによる本音トーク！！

基調報告：藤本典昭さん (自転車活用推進研究会 in 関西事務局長)

パネラー：風岡宗人さん (認定 NPO 法人環境市民チーフコーディネーター)

小林明音さん (NPO 法人京都景観フォーラム 事務局長)

杉谷紗香さん (フリーペーパー「Cycle」編集長)

コーディネイター：大島祥子さん (スーク創生研究所 代表)

司会：下村 委津子さん (eco パーソナリティ)

4月4日(土)・5日(日)は、元・立誠小学校グラウンドにて、「エアハブ」搭載自転車・世界最小の折りたたみ自転車の展示・販売ブース出展およびグッズ販売ブース出展。自転車保険に加入できる特設ブースも設置予定。また、正面橋にて、あるくら **オリジナル千社札**、交通安全お守り販売！！

エアハブとは

走るだけで自転車のタイヤに空気を適正に補充出来るシステムのこと。車輪が回転することによって、ハブがポンプの役割を果たし、ホースを通じてタイヤチューブに空気を補充します。パンクの原因の8割は空気の減少から起こるといわれていますが、エアハブはそれを未然に防ぐことができます。



主催 歩いて暮らせるまちづくり推進会議

共催 高瀬川桜まつり実行委員会・立誠自治連合会

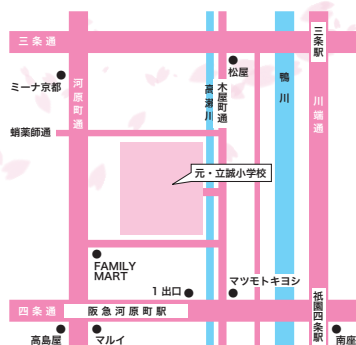


認定 NPO 法人 環境市民

協力：京都府中京警察署・京都市建設局自転車政策推進室・(株)中野鉄工所
(株)テックワン・EB ファクトリー



<例> 裏書の寺院住職にご協力いただき、交通安全のご祈禱をした千社札に、オリジナルの文字を印刷いたします！あなただけのオリジナル交通安全御守りです！<デザインは仮のもので、変更になります。>



高瀬川沿い西側、四条通りから北へ徒歩5分。
会場に、駐車・駐輪スペースはございません。